
宝の地図

休憩所

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

宝の地図

【Nコード】

N6405H

【作者名】

休憩所

【あらすじ】

幼なじみと山を探検！目的は勿論、宝探し！…な話。

つぎけるなああああ！！！！！！！！！！

その夜、その叫びは街中にひびき渡った。

ことの始めは奴の一言。

「山に探検にいこう！」

そうしたのは、同級生であり、幼なじみの、要^{よう}だった。

「……探検？……いやだ。」

即答。

「えゝ…な、ん、で!？」

「めんどい。いきたきゃ、一人で……」

「一緒に行こうぜ……ひまなんだろ……どっせ……なあ。じゅんじゅん……」

い。ぎゅう。。。

でも……

「なんで、そんなにこだわる？山になんかあるのか。」

待ってましたとばかりに、要はニヤリと笑い、机に紙を広げた。

「これだあああああ!!」

「なに、これ？」

えらく、古い紙……いや、

「…地図？」

「ご名答！これは、宝の地図だ！」

ふうん。

「で？」

「は?! 地図↓宝↓探検だろッ」

拳をつきあげ、宣言する友人…

「とにかく！今日4時、エイヤ山前に集合な。決定事項だから。じ
ゃっ☆」

…それで、集まったメンバーは、俺、要、海（幼なじみだ。こいつ
も、呼ばれたらしい）。
だった。

んで。探して…予想はしていたが…夜、になった。
そして、案の定、見つからない。

このままでは…帰れない。というよりは、帰ったら負けるような気が
する。

妙な意地をはっていたのだ。

「おい、要！」

「あゝ…？」

「? どうした、じゅんじゅん。」

「地図、貸してみろ。」

「あゝ…（リュックのをさぐり…）はい。　ってか、疲れたゝ…
…（近くの岩にどざりと座る。）なあ？海もそう思うだろゝ？
「言い出しっぺがなにを…まあ、確かに…」

なんて、会話を横目にしつつ、地図をよく見た。

と…端になにか…文字が…　暗号？　いや…これは…ツ…?!
「要。これは、なんだ？」

要

「地図」

海

「地図…だな。」

「…違う。これだ。」

指さした、文字の部分。

「「子供会・わくわく宝探し……ツ！」

海

「ま、まじかよ…」

「まじだ。」

それは、幼いころに、保育園でした、遊び用の地図だった。

「あゝ…わりい☆」

てへ☆とおどけている奴に、ついに、俺たちの血管はきれた。

「「ツざけるなああああああ」

(後書き)

読んでいただき、ありがとうございました!!! 未熟者ですが、
これからもどんどん頑張って行こうと思っています!!! コメ
ントをいただければ、泣いて喜びます!!

ありがとうございました!

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6405h/>

宝の地図

2010年10月10日07時00分発行